

第60回全日本社会人バドミントン選手権大会要項

- 1 主催 公益財団法人日本バドミントン協会
- 2 主管 広島県バドミントン協会
- 3 後援 広島県・広島県教育委員会・公益財団法人広島県体育協会
広島市・公益財団法人広島市スポーツ協会・中国新聞社
- 4 期日 平成29年9月1日(金)～6日(水)
- 開会式 9月1日(金) 15:30～
- 前日練習 9月1日(金) 開会式終了後 ～ 19:00
- 競技 9月2日(土)～6日(水)
- 閉会式 9月6日(水) 競技終了後(15:00頃を予定)
- 5 会場 第1競技場 広島県立総合体育館 大アリーナ(16面)
第2競技場 広島県立総合体育館 小アリーナ(10面)
広島県広島市中区基町4-1 電話:082-228-1111
第3競技場 マエダハウジング東区スポーツセンター(10面)
広島県広島市東区牛田新町1-8-3 電話:082-222-1860
- 6 種目 (1)男子単 (2)男子複 (3)女子単 (4)女子複 (5)混合複
- 7 競技規則 平成29年度(公財)日本バドミントン協会競技規則、同大会運営規程及び同公認審判員規程による
- 8 競技方法 各種目ともトーナメント方式とし、3位決定戦は行わない
- 9 使用器具 (公財)日本バドミントン協会検定・審査合格用器具及び平成29年度第1種検定合格水鳥球を使用する
- 10 参加資格 D及びEの項目の資格を有し、各都道府県バドミントン協会加盟者で平成29年6月1日までに(公財)日本バドミントン協会に一般社会人として会員登録を完了し次のABC各項目のいずれかに該当する者
- A 前年度本大会の男子単・複、女子単・複、混合複ランキング8位以内
- B 本大会申し込み締切時の日本ランキング男女単・複16位以内
- C (公財)日本バドミントン協会決定の各都道府県割当数以内
- D 日本国籍を有する者または日本国で出生し引き続き国内に居住している者
- E (公財)日本バドミントン協会公認審判員の有資格者であること
- 11 参加制限 (1)各都道府県割当数は、男女各単1、複1を基礎割当とする
(2)平成28年度(公財)日本バドミントン協会登録区分〔一般〕の各都道府県登録者の3%を乗じて割り当てる なお、この数は(1)の外数である
(3)都道府県ごとに参加者が割当数に満たない場合には、主管県の判断により追加参加を認めることができる
(4)1選手は2種目以内の参加とし、単と混合複は兼ねられない
- 12 組み合わせ (1)(公財)日本バドミントン協会指名の競技役員長(レフェリー)もしくは、競技審判部長(デビュティールフェリー)の指示の下、主管団体役員との間で厳正に執り行う。
(2)シードは、参加資格Bのランキングによって行う 尚、併せて平成29年度(公財)日本バドミントン協会大会運営規程第5章第28条～32条(シードを除く)を適用する
- 13 参加料と振込方法 (1)各種目とも、一人一種目 7,000円(複は一組 14,000円)
(2)上記の内訳を、別紙参加料納入表に記入し、下記口座へ申込締切日までに振り込むこと
- 金融機関 広島銀行 皆実町支店(ミナミマチ)
- 口座番号 普通預金 3119320
- 口座名義 広島県バドミントン協会 事務局 住岡照行

(3) (公財)日本バドミントン協会環境委員会からのお願い

① (開催地の)ゴミの分別収集にご協力ください

② (宿泊先の)部屋から出るときは、エアコン・テレビ・ライトのスイッチを消してください

③ マイ歯ブラシを持参して大会に参加してください

(4) 病気・事故に備えて、各自健康保険証を持参してください。けが等の場合には、可能な応急処置はしますが、各自の責任に帰することとします

(5) 厳正を期すために、申込期限・申込方法・宿泊申込について、特に期限等を留意してください

(6) 他の都道府県の選手と組んで複の種目に出場する場合は、両方の都道府県より申し込むこと

(7) 本大会は敗者審判制(線審のみ)を導入します